



# 落穂会だより

秋季号 2012.10

社会福祉法人 落穂会  
 障害児入所施設 あさひが丘学園 (Tel 238-4821)  
 障害者支援施設 あさひが丘 (Tel 238 4821)  
 地域生活支援センター あさひが丘 (Tel 243-1112)  
 障害者支援施設 旭福祉センター (Tel 244-3551)  
 障害福祉サービス事業 第二旭福祉センター (Tel 244-3551)

鹿児島市皆与志町2503番地  
<http://www.asahigaokagakuen.jp/>  
<http://www2.synapse.ne.jp/asahi-center/>

## 平成24年10月1日地域生活支援センターあさひが丘開設



### 地域生活支援センターの開設にあたって

地域生活支援センター  
センター長 水 流 恭 史

近年、「障がいのある人も、地域の一員として、ともに生きる社会づくりを目指す」という考えのもと、障害福祉サービスをはじめとする障害保健福祉施策が推進されてきています。それとともに、障がい者本人やその家族を中心とした社会全体にノーマライゼーション理念が浸透してきおり、在宅生活志向が定着してきました。

「地域生活支援センターあさひが丘」は、複数の在宅福祉サービス事業を実施する多機能型の施設で、文字通り、地域で生活している障がいを持った方々を支援することを目的とした施設です。具体的には、障がいを最初に認識すると思われる幼児期の療育の実施から、学齢期の療育や、一部ですが卒業後の日中活動の場としての役割も持ちます。また、相談支援等において家庭環境やその生活環境の調整といった役割や、グループホーム等で地域生活をしている方々の生活面全般にわたる支援を行う役割なども持ちます。

障がいを持った方々の、あるいはその家族の、「住み慣れた場所で、住み慣れた地域で、少しでも長い間安心して生活を続けていきたい」という思いを大切に、私たちは、地域生活支援センターで実施する様々な機能を活用しながら、家族、学校、その他関係機関などと連携を密に持ち、その役割を果たせるよう努めていきたいと思っております。

また、私たち一人一人が、果たすべき役割について、考えを深めていけるように努力していかなければと考えています。

### 新入所者紹介

◆障害児入所施設 あさひが丘学園  
中村 真由美さん  
笑顔いっぱい、お友達と仲良く元気に遊びたいです。

◆旭福祉センター  
岩正 拓也さん  
僕の名前は、岩正拓也です。竹工で、額ぶちの作業を頑張りたいです。

### 新通所者紹介

◆障害者支援施設 あさひが丘 通所部  
森 優香さん  
今日、一日、楽しく笑顔で過ごせるように早く慣れたいです。

山下 愛美さん  
学園に、はいつて、仕事を頑張ります。慣れて、楽しめます。

福重 春香さん  
自分の気持ちを正直にアピールします 手話で自己紹介が上手です。

竹之内 正洋さん (自宅へ)

### 退所者

◆障害者支援施設 あさひが丘  
福田 智之さん (青葉園へ)  
旭福祉センター  
山田 鶴夫さん  
横山 文宏さん  
禧久 久子さん (ゆうかり学園へ)

### 新任職員紹介

◆障害児入所施設 あさひが丘学園  
北蘭 誠 保育士  
利用者の方々が快適で充実した一日を過ごせるよう努めます。

◆障害者支援施設 あさひが丘  
谷上 佳代 支援員  
信頼関係が築けるよう利用者と同じ目線で支援していきたいです。

前田 里香 支援員  
元気に笑顔で接し、利用者の方々と共に毎日を楽しんで過ごします。

◆地域生活支援センター あさひが丘  
中村 佳子 保育士  
利用者の方が、日々笑顔で過ごせるようにサポートしていきたいです。

藤田 李紗 保育士  
利用者の方々が楽しく快適に過ごせるように頑張っていく予定です。

### 第42回ふれあいバザー

第42回ふれあいバザーが11月25日(日)旭福祉センターで行われます。焼きそば、焼き鳥の他、お菓子や花苗、野菜、陶芸品など多数出店します。また、カフェのどか、ベーカリー楓ではバザー限定品もご準備しております。ぜひ足をお運びください。

日時:平成24年11月25日(日)  
10時~14時30分  
(カフェのどか・ベーカリー楓は15時まで)

小出水 あすか 保育士  
健康な体を維持しながらお仕事出来ることを楽しみにしています。

築島 ひとみ 支援員  
毎日を楽しみ、明るく笑顔で過ごして行きましよう。

吉永 憲世 支援員  
一人でも多くの方が笑顔で生活できるように頑張ります。

### 編集後記

今季の落穂会だよりで、記念すべき百号を迎えました。平成十二年四月に五十号を迎え、皆様に親しまれる広報紙をと思い毎号制作に努めています。今季号は、あさひが丘学園の新たな事業「地域生活支援センター」が開設の特集号として企画しています。これからも沢山の話題を盛り込み楽しい紙面作り而努力していきます。(U)

### ベーカリー楓 オススメ商品

今回ご紹介するのは、新商品の小松菜食パンです。今初めて野菜を使ったパンを作りました。使っている小松菜は旭センターで採れた新鮮な小松菜です。小松菜には食物繊維が豊富で健康や美容には最適！味がクセがないので、そのまま食べても、サンドイッチにしても美味しく食べることが出来ます。ベーカリー楓に新しく仲間入りした小松菜パン、是非ご賞味ください。

小松菜食パン 200円



**⑨地域交流室**  
地域の方にも活用していただけるスペースとなっています。



**⑩多目的室**  
会議や研修で使う部屋です。



**⑪作業室**  
就労継続支援B型あすもねが作業を行う部屋です。



**⑫個別療育室**  
作業療法士・理学療法士と個別に療育を行う部屋です。



**⑬2階ホール**  
桜島が一望できる眺めの良い2階ホールとなっています。



地域交流室と多目的室は一つの部屋として使用できます



**①相談室 1**  
相談にこられた方を個別に対応できるよう準備しました。



**②相談室 2**  
相談室1・2は、一つの部屋として使用することができます。



**③食堂**  
ゆったりとしたスペースで、ゆっくりと食事を楽しまします。



**④ウッドデッキ**  
天気のよい日は、外の風を感じながら食事を楽しまします。



**⑤屋外広場**  
我路、歩路の子どもたちが砂場遊び等ができるスペースになっています。



**⑥療育室 2**  
我路、歩路の子どもたちが使う部屋です。



**⑦療育室 1**  
療育室1・2は、一つの部屋として使用することができます。



**⑧1階ホール**  
来客者やみんながゆっくり過ごせる1階ホールとなっています。

# 事業の紹介

## ワークショップあすもね

就労継続支援B型「ワークショップあすもね」がスタートします。あさひが丘でも取り組んでいた、公園委託作業や工事資材の組み立て、箱折作業、ペプシコーラ委託作業を中心に作業に取り組みます。

定員：20名 サービス提供時間 9:00～16:00

開所日：月～金 ※年間カレンダーによる。



「あすもね」の名前について、漢字に直すと「明日もね」となります。あしたも元気に仕事を頑張ろう！という意味を込めて「あすもね」になりました。

## フルー?ホームあさひが丘

平成17年からサービスを開始して今年で8年目になります。現在、5棟のホームがあり、24名の方が地域で生活を送っています。日中はそれぞれのホームから仕事や生活介護などを利用しています。

定員25名



お問い合わせ  
社会福祉法人 落穂会  
地域生活支援センター あさひが丘  
〒890-1206 鹿児島市岡之原町1392番地  
TEL 099-243-1112  
FAX 099-243-1070  
http://www.asahigaokagakuen.jp  
※ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡下さい。

## ヘルパーステーション とわ

このたび、あさひが丘学園のホームヘルプ事業が、地域生活支援センターあさひが丘の中の「ヘルパーステーション とわ」という事業所名でスタートすることとなりました。皆様のご要望に可能な限り応えられるよう個々のニーズに応じたサービスの提供に努めていきます。

サービス提供時間 8:00～20:00 営業日：月～日

※年末年始(12/30～1/3)を除く。



「ヘルパーステーションとわ」という名称についてですが、「とわ」というのは韓国語で「手伝う」という意味があります。少しでも皆さまの地域生活のお手伝いができれば・・・という思いを込めてつけた名称です。

## あさひが丘相談支援センター

「あさひが丘相談支援センター」は、平成18年10月に事業指定を受け、主に鹿児島市や日置市、始良市在住の方々からの相談を受けてまいりました。そしてこの4月に、「一般相談事業所」「特定相談支援事業所」「障害児相談支援事業所」として指定をうけたところです。さて早速ですが、みなさんは「サービス等利用計画」という言葉をお聞きになったことはありますか？これまで障害福祉サービスの支給決定を本人、ご家族からの申請に応じて市町村が支給量を決定してきましたが、今後支給決定をする過程で、相談支援事業所の相談支援専門員が作成した「サービス等利用計画」をもとに支給量等を決定しようというものです。まだ私たちも「サービス等利用計画」をもとにした支給決定の流れについて、十分把握ができていない状況ですが、市町村に確認しながら、随時皆様方へお伝えできればと考えています。また、普段の生活の中で不安や心配なこと、あるいはわからないことがありましたら、お気軽にご連絡ください。一緒に解決していきましょう。よろしくお願いいたします。

営業時間 8:30～17:30 営業日 月曜日～土曜日

※年末年始(12/30～1/3)を除く

あさひが丘相談支援センター スタッフ一同

## こどもサポートセンター我路 【児童発達支援センター】

### 児童発達支援 通称「歩路(ぼろ)」

10月から児童発達支援「歩路」のサービスがスタート致します。未就学児の療育という新たな分野に挑戦するという事で現在スタッフ一同、日々準備に取り組んでおります。

定員：15名 サービス提供時間 10:00～14:30 開所日：月～金

【活動計画案】

【一日の流れ】

月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
リズム体操 散歩(学園)	歌あそび 楽器あそび	歌あそび 楽器あそび	歌あそび 楽器あそび	巧技あそび おはなし会
8	9	10	11	12
リズム体操 散歩	歌あそび 楽器あそび	歌あそび でんでん太鼓 作り	巧技あそび 追いかっこ	サーキット リズム
15	16	17	18	19
リズム体操 散歩(学園 周辺)	歌あそび 楽器あそび	歌あそび 楽器あそび	園外活動 (おにぎり弁 当)	親子遊び 茶話会
22	23	24	25	26
リズム体操 散歩(ぶたを 見に行こう)	歌あそび 楽器あそび	歌あそび 誕生日制作	三輪車 追いかっこ	サーキット 誕生会
29	30	31	*活動計画は変更になる 場合があります。	
リズム体操 散歩(学園)	歌あそび 楽器あそび	歌あそび 楽器あそび		

10:00	登園 午前活動
11:00	
12:00	昼食
13:00	午後活動
14:00	おわりの会
14:30	降園

- 運動遊び・感覚遊び・音楽遊びなど子ども達が親しみやすい活動を取り入れながら、お子さんが持っている力を引き出します。
- お子さんだけの支援ではなくご家族との連携を大切に、月に一度親子の会を設定し支援員や他の保護者の方と色々な話ができるように「茶話会」を開催する予定です。

## 放課後等デイサービス「我路(かろ)」

現在の登録数は56名。武岡台養護学校、鹿児島大学附属特別支援学校から毎日子ども達が利用しています。活動を通して、ADLの獲得、社会性、ルールを身につけられるよう取り組んでいます。スタッフも増え、より一層子ども達一人一人をサポートできる体制になりつつあります。

定員：15名 サービス提供時間 10:00～18:00 開所日：月～金

【活動の様子】



創作活動

プール遊び

公園散策

◆落穂会・ゆうかりふれあい夏祭り  
八月十一日(土)に、ゆうかり学園で夏祭りが開催されました。開始直前に激しく雨が降り出すなど雨が心配されましたが夏祭りを楽しむ時間には雨もやみ、たくさんの人で夏祭りを楽しみました。

今回は、鹿児島のご当地ヒーローとして有名な薩摩剣士単人のショーがあり会場は大盛り上がりでした。舞台の上には、薩摩剣士単人、ツンツンなど人気のキャラクターが並びたくさんの方の応援の音が聞かれました。最後の写真撮影会ではたくさんの方が楽しめるほど大盛況でした。

利用者の方々は、事前に握手・サイン会、写真撮影の特別な時間も設けられ、参加したメンバーは満面の笑みがこぼれていました。

会場では、三施設の出店が並びます。旭福祉センターでは、焼きそば、焼き鳥、かき氷の他、ペーカリー櫃での夏祭り限定のひんやりマンゴーパン、カフエのどかからは今回初出店となるソフトクリームを販売しました。倒れ



そうなソフトクリームを見て笑ってしまったり利用者、うまいと褒めてくれる利用者様と様々でした。あさひが丘



学園からは、ストラックアウトとボールすくいを出店しました。今回初めて出店するボールすくいは、大好評で一人で三十個もすくう子どももいました。

最後の抽選会まで天気は崩れることなく無事に夏祭りを終えることができました。利用者の方々もショーや出店、ゲームなどを楽しんでいました。

あさひが丘学園

◆夕涼み演奏会

七月十六日(月)、あさひが丘学園園庭にてよしだポップスオーケストラ(YPO)の方々による第十回夕涼み演奏会が開かれました。



当日は、小雨が降るなど天気が心配でしたが演奏会が始まると雨もピタッと止み、無事最後まで行うことが出来ました。

演奏会では、知っている曲が多かったこともあり、手拍子や歌に合わせたダンスなど楽しそうな様子がみられました。また、今年はYPOが学園での演奏会をはじめ記念すべき十回目ということもあり学園から記念品と感謝状を贈呈しました。

よしだポップスオーケストラの皆さん。これからも楽しく素敵に演奏をお願いいたします。

◆日帰り旅行

(道の駅 垂水湯つ足り館)  
九月六日(木)、日帰り旅行に利用者三十八名、保護者二名の方たちと出かけました。当日は、朝から雨がばらつくこともありましたが、暑すぎることもなく、過ごしやすいい日でした。

日帰り旅行で出掛け道の駅(垂水湯つ足り館)は、錦江湾が目の前に広がる長い足湯が有名ということもあり、到着後は、それぞれ足湯や散策を楽しんでいました。昼食は、一番人気の垂水御膳を食べました。



◆保護者ボランティア  
九月十六日(水)保護者会のお母様方によるボランティアが行われました。

今回は、十月にある学園運動会で使用するお手玉作りをお願いしました。細かい作業でしたが、慣れた針の動きで九十一個のお手玉が完成しました。二十八日にも残りのお手玉作りに来てくださいました。

お忙しい中での参加、協力ありがとうございました。

旭福祉センター

◆キャンプ

七月二十八日〜二十九日に輝北うわば公園へキャンプに行きました。休憩に寄った単人のA.Zでおやつや夜食を買い込み準備は万端。恒例のバーベキューを堪能した後は切り株を舞台に歌謡ショーが始まりました。一人で十数曲歌った人も出るなど大



盛り上がり。寝る前の大広間では枕は飛ばし、あちこちでプロレスが始まったりと、まるで修学旅行のようでした。キャンプなのに冷房の効いた部屋で皆グッスリと眠り、二日目は上野原縄文の森でしばし縄文時代ヘタイムスリップ。昼食でそうめん流しを楽しみ、キャンプは無事終了。体調を壊す者も愚痴をこぼす者もなく楽しさと思っただけが残った二日間でした。

◆ロンドン・パラリンピック

八月三十日〜九月五日にグループホーム利用者でロンドン・パラリンピックに行きました。パラリンピックでは、テニスとサッカーの試合を観戦し、車いすで打ち合いをするテニスを耳で聞き判断するサッカーを見て、利用者は驚きと感動でいっぱいだったようです。その他、パラリンピック以外にも現地のセントメリーズスタジアムで行われたサザンプト



ン対マンチェスターユナイテッドの試合を観戦し、香川選手へのプレーを見て興奮しているようでした。

日本とはまた違う空気の中、それぞれロンドンでの生活を満喫できたようでした。



児童発達支援事業 ガーデンキッズセルク



夏はマルヤガーデンズソラニワでプール遊び

平成二十四年五月一日に鹿児島県の事業所指定を受け、七月一日よりガーデンキッズセルクの運営を開始しました。場所はマルヤガーデンズの三階駐車場連絡通路内と利便性の良い場所です。電車やバスしか交通手段のないご家族にとって電停・バス停からも近く現在多くの方にご利用いただいています。週一回、臨床発達心理士の専門的な指導を行っています。今後はOT・PT・ST等も導入し質の高い療育を行いたいと考えています。セルクに通って来る子どもたちがさまざまな人との関わりの中で、日々輝いて生きて行ける「育ちの場」になれたらと思います。

■開園日 月曜日〜土曜日  
■開園時間 十時〜十二時  
十五時〜十七時  
■利用定員 十名  
■連絡先 八三〇八六



財宝温泉で炊いたご飯はおかわり自由ということで、たくさんの方からおかわりの声があがっていました。みなさんあつという間に平らげていました。食後は、のんびりと温泉入浴を行いました。目の前に錦江湾と桜島が広がる開放感溢れる温泉は、みんなに好評でした。道の駅出発後には、桜島にある長瀬剛さんのモニユメントを見に行きました。巨大な叫びの肖像の目の前には緑の丘と錦江湾が広がっていました。剛さんのライブのパワーに後押しされるように、「お〜」とみんな元気に記念撮影をしました。

行きは、陸回りで出掛けましたが、帰りは桜島フェリーに乗って帰ってきました。乗船前から「フェリーに